

土倉直前会長を偲んで



2001
NOVEMBER

倉敷商工会議所青年部
倉敷市白雲町2-49-5
TEL:086-424-2111(代)
発行人 渡辺 祐三
編集 総務委員会
倉敷商工会議所Eメールアドレス
kcci@sar.or.jp
発行 平成13年11月1日

土倉さん、土倉社長、トクちゃん、カズヒロ、カズさん、カズちゃん
友達みんなの土倉さんと呼ぶ声が聞こえますか？
返事のないことを知りながら、こう呼び掛けるのは、あまりにも
悲しいことです。

この度の予期せぬ出来事に、無情の思いは募り、悲しみはどこ
までも深く、耐え難いものがあります。しかしあなたは、私達が
ただ嘆き悲しむのを好まないでしょう。涙を拭い、最後の会話を
楽しみたいと思います。

土倉さん、あなたの踏蕩たる人柄は、知らぬ間に人を集め、友
の輪を作り、その輪を限りなく広げられました。

仕事に取り組み時の激しさと厳しさと、ゴルフに興じるときの大
胆さと緻密さ、お酒を飲むときの豪快さと気遣い、談論また
風発して、時の過ぎるのを忘れてしまふ、楽しく頼もしい姿に
どれだけの人が引かれ、惚れ込んだでしょう。

特に、倉敷商工会議所青年部の会長をされていた頃のあなたは、
地元中小企業のリーダーとしてその手腕をいかんなく発揮され、
我々の先導者たるにふさわしい活躍をされました。私共若輩経
営者の悩みを聞き、励ましたかと思えば、イベントには自ら先頭
に立ち、細かな指示を的確に出すなど、公私に渡ってその存在
感を大いに示して下さいました。そのお陰で我々は、今日まで道
を誤ることなく、歩んでこられたのです。そしていつもあなたの
背中を追いかける私達に、「いつまでも俺に甘えるな。現実を直
視しろ!」とこの突然の旅立ちによつて、あなたらしい最後の教
えを示されたのだと思わずにはいられません。

そんな土倉さんからの誘いはいつも断れませんでした。あんな
に元気にゴルフや酒を誘う人を私は他に知りません。あの誘いつ
ぶりはまさに、小さい頃、家の外から「遊ぼう!」と叫んでいた近
所の友達と同じでした。その声が掛かると、もういてもたっても
いられません。土倉さんと一緒にいるだけで、たちまち警戒を解
いてしまい、他愛もなく和んでしまいます。土倉さんは大人の衣
装をまとった少年でした。

あなたは今、人生最後で最高の舞台上に立つておられます。舞
台の上から見た我々の姿はどうですか?安心して眠りにつけま
すか?

旅立たれた方の幸せの度合いは、残されたものの生き方で決
まると言われます。土倉さんから頂いた数々の大きな財産を我々
は大切に、これからも精進して参ります。いつまでもしっか
りと見守っていて下さい。

仕事を愛し、ゴルフを愛し、お酒を愛し、車を愛し、社員を愛し、
友を愛し、そして何より家族を愛した土倉さん

あなたの優しさにありがとう

あなたの厳しさにありがとう

あなたの笑顔にありがとう

あなたの元気にありがとう

そして、あなたの総てにありがとう

あなたが私達の心の中で生き続けるのなら、敢えて「さようなら」
の言葉を申し上げる必要はないでしょう。

万感の思いを込めて、心より感謝し、友人代表の言葉とさせてい
たきます。

嶋井副会長(友人代表)の弔辞より



平成9年度新年賀詞交歓会にて

第一回ボウリング大会にて

研修旅行にて

平成13年度新年賀詞交歓会にて

大鎮祭りにて

土倉直前会長を偲ぶ

21世紀になって初めての夏の終わりの9月2日、私
たちは、青年部にとって最もかけがえのない土倉直前会長
を突然喪うこととなりました。

商工会議所青年部創立の平成8年9月以来、発起人の一
人として、副会長、そして2年間に渡る会長としていつ
も我々の先頭にいて強力な指導力でひっぱり続けて下さいま
した。現在の青年部の基礎を作って下さったまさに青年
部中興の祖ともいえる存在でした。又、21世紀の倉敷経
済界にとっても大きな損失であろうと思います。

私自身にとっても40歳を過ぎて出会った人生最後のか
けがえのない先輩であり友人という大きな存在でした。
目を閉じると今も土倉さんがいて、あのちよつと照れく
さそうな微笑で語りかけてくれます。きつといつまでも
心の中に生きて青年部を、私たちを見守り続けてくれる
ことでしょう。

土倉さんありがとう、そして今度会う時まで少し待っ
て下さい、それまで土倉さんにいるんな話ができる
ようがんばりますから。

渡邊 祐三
(平成13年度会長)

彼は年下ながら、多くを学ばせてもらいました。明る
く楽しい彼は、行動・実行の人でもあり、革新推進の途
で本当に残念なことです。生前の活躍と功績を偲び、こ
冥福を心よりお祈り申し上げます。

堀 裕文
(青年部OB 平成8・9年度会長)

私と土倉との出会いは、倉敷商工会議所青年部の設立総会
(平成8年9月)の日でした。最初に名刺交換をした時に思った
ことは、私と同じ頭の毛が少なく、言うことで良い意味での
親近感を感じた思い出があります。それからの付き合いで、
たった5年ほどの付き合いであったが土倉と言う人間は不思
議な人間で、子供のころからの付き合いであるような魅力の
ある人物であった。

私の後の会長(青年部)を、頼みに土倉の会社に出かけて行
き応接間で約2、3時間色々な話をし、彼の考え方、生き方
が少し解ったような気がしたものである。

高橋 廣道
(青年部OB 平成10年度会長)

土倉 一彦氏経歴

昭和27年8月31日生 (株)トクラ 代表取締役

平成8年8月 設立発起人

平成8年8月〜平成9年4月 平成8年度 副会長

平成9年4月〜平成10年3月 平成9年度 副会長

平成10年4月〜平成11年3月 平成10年度 副会長

平成11年4月〜平成12年3月 平成11年度 会長

平成12年4月〜平成13年3月 平成12年度 会長

平成13年4月 平成13年度 直前会長

平成13年9月2日没 享年50